

皆様の暮らしに安心と活力をお届けする情報紙
クリンパ

くりーんぱーく便り

Autumn vol.9
たよ

株式会社門前クリーンパーク 輪島市門前町剣地口1番地 TEL. & FAX.0768-45-1820

地域の皆さんとの交流を深めました!!

安全に!楽しく!愛される山に! 高爪山の参道整備を行いました!!

能登富士で親しまれている志賀町大福寺の高爪山の参道整備を、5月、6月に亘って実施しました。私達は、周辺の環境調査を進める中で、参道の傷みが激しいことを知りました。また地元で、奥宮の復旧計画のお話を聞きして、参道を歩きやすく整備することにしました。5月は現地調査と倒木撤去、6月に本作業を実施しました。当日は、地元の大福寺や大釜の区長さんをはじめ地元の皆様と当社関係者13名が参道整備作業を実施しました。今回は、急傾斜部分の腐食の激しい参道の階段部の木材



を新しい木材に交換しましたが、丸太材を担ぎ上げるのに、たいへん苦労しました。

作業中も登山客とすれ違いましたが、本格的観光シーズンを迎えて、地元の方より「これでやっと安全な参道になった。」と感謝されました。今回は、特に傷みの激しい80段の階段を整備しましたが、9月下旬には残りを整備して、さらに安全な参道にする予定です。



参道に木材で階段を作りました

雨ニモ負ケズ!大釜地区の草刈作業をお手伝い!!

毎年恒例となった草刈作業が、5月16日と8月1日に実施されました。大釜地区の住民の方々とともに、今年は当社から昨年より増員して計22名が参加しました。



両日ともに雨が降る中、国道249号から大釜地区へと通じる市道全長1.5kmを、当社参加者も不慣れな手付きながらも草刈・集積作業を行いました。かなりの作業量のため、汗は吹き出し、ヘトヘトになり、雨がかえって心地良い程に感じられました。かつては、これらの作業を住民の方々6名で行っていたとは、本当に驚きです。住民の方々からは感謝の言葉をいただき、少しでもそのお手伝いができたことにホッとしております。



東京都丸の内で開催された 第3回「能登輪島物産展」も大賑わい!!

今年で3回目を迎える能登輪島物産展が、7月9日~11日に、東京駅前の丸の内ビル1Fマルキューブにおいて催され、当社も昨年に引き続き、微力ながらお手伝いをさせていただきました。

輪島塗をはじめ、海産物や地酒など人気の特産品を販売し、その光景は「朝市」の賑わいさながらでした。また、今年は輪島の伝統的な和室も再現され、お茶席を設けるなど趣向を凝らし、東京の真ん中に、輪島がギュッと詰まった盛大なイベントとなりました。

今年は3枚だ!!白米千枚田の田植えに参加!!

昨年に引き続き、国内でも有数の「白米千枚田オーナー制度」へ参加しました。

5月17日の田植えイベントは朝からの雨。しかしながら、参加者及び関係者は300名近く集まり、千枚田への心意気の伝わる熱い田植え作業が始まりました。



今年は3枚に増やし、やる気が違います!

当社からは12名が参加し、今年は田んぼの数も3枚に増やしての力の入れ様でしたが、初心者の集まりですので、田んぼを歩くだけでも悪戦苦闘。ようやく、植え終えた後を見ると、右へ左へと蛇行する苗の列。地元の方々の準備のお蔭もあって、何とか無事田植えが完了しました。

今年も稻刈りが待ち遠しいです。



当社社員もプレゼント係として応援しました



タケエイエコパークゴルフ大木戸が 9月18日にグランドオープン!!

9月18日、千葉県千葉市緑区大木戸に全面天然芝のパークゴルフ場*がオープンいたします。この地は親会社のタケエイが運営しておりました「大木戸最終処分場(安定型)」の跡地であり、最終処分

場跡地をパークゴルフ場として運営する試みです。

最終処分場の跡地利用方法のモデルケースとして、今もっとも注目を集めています!

*パークゴルフとは、北海道で考案されたゴルフ風のスポーツです。

36ホールの多彩なコース



見学会開催報告

6月に実施した見学会をご報告いたします。

6月29日に、施設見学会を開催いたしました。当日は、三井地区区長会の12名の皆様に、タケエイ運営の「川崎リサイクルセンター」(神奈川県川崎市)を見学していただきました。

当施設は、首都圏から発生する建設系廃棄物を、中間処理施設でリサイクルを行っています。24時間稼動、365日受け入れられ

る首都圏最大級の施設です。

また、見学に併せ、当社事業についてもご説明させていただきました。

なお、環境施設に興味のある方は、下記事務所までご連絡をいただければ幸いです。

皆さん
お手紙ありがとう!



▼▼▼▼▼ 見学者の皆様よりお手紙をいただきましたので、ご紹介いたします!

タケエイ川崎リサイクルセンターを視察して

新澤 晟(三井地区区長会会長)



新澤 晟様

屋内での施設はとても驚きました。屋内では、数種類の重機が稼動している姿を見て、なんと素晴らしい施設だなあと感心しました。

出来上がってくるリサイクル品は鉄くず、本くず、コンクリート、石膏ボード、砂利等全てが再利用と聞きました。

廃棄物処理ラインは工場内集中管理室で

モニタ、テレビで管理されていました。

数種類の処分できない廃棄物は最終処分場へとのことでした。

残念ながら、私達の時間の都合で最終処分場には行けませんでしたが、工場内で最終処分場のビデオを見ることができ、輪島市門前町に出来る施設と同じつくりということで本当に安心しました。タケエイの輪島市門前町大釜地区進出に声援を送りたい一人です。

最後に、工場内視察にご協力して頂いた



川崎リサイクルセンター／集中管理室

三本社長と従業員の皆様に深くお礼を申し上げます。有難うございました。

区長会研修旅行タケエイ川崎工場を視察して

谷内 忍(興徳寺区長)



谷内 忍様

産業廃棄物の不法投棄は毎日のように新聞等で報道されている。

このような中、タケエイの工場を見学し、産廃を、手作業・機械で分別し、再利用可能リサイクル品に仕上げていくことに対し、驚きを覚えた。

生産があれば必ず廃棄しなければならない。

このことから、後世により良い環境を残すためにも、廃棄物処理は、政治・行政・事業者・個人が一体となって取り組んでいかなければならぬ問題である。

川崎工場ではリサイクル率94%達成を目指に掲げているとのこと、今後とも目標達成に努力し、益々の企業発展を望む。

また、社員の挨拶等にも表れているとおり、社をあげてと言う姿勢が感じられ好感をもった。



三本守社長による説明

タケエイ川崎工場を視察して

山本 善昭(三井町長沢)



山本 善昭様

門前クリーンパークのご紹介で、タケエイの「川崎リサイクルセンター」を見学させて頂きました。有り難うございました。

タケエイは産業廃棄物のリサイクルに取り組んでいる会社ですが、全体としては、①産業廃棄物の集荷集積→②選別・分別→③破碎・切断・圧縮等を経てリサイクル→④出荷(売却・委託・産業廃棄物最終処分場)の流れとなっています。

私たちは、このうち①～③の工程を見学させて頂きました。

私たちが身近に見るゴミ等の処理場と比較しながら見学しました。以下、感じたことを数点述べさせて頂きます。

第一は、再資源化が94%以上あることでした。これは想像以上でした。

徹底した再資源化後の残存物を捨てるのと再資源化せずに捨てるのでは昼と夜くらいの違いがあると感じました。

第二には、品目毎に分別処理が徹底していて、3,143t/日の処理能力を有しているため、産業廃棄物処理が再処理・リサイクルを含め



リサイクル製品を見学

て企業として成立していることでした。

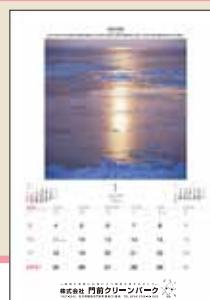
産業廃棄物処理はどちらかというと、そのまま地中に埋めることが多く、また不法投棄などが行われる場合があり、あまりよい印象を持っていませんでした。

第三は、地球環境の保全に結果として大きな貢献をしていることです。グローバルに考えると、経済の発展が地球の動脈ならば、産業廃棄物処理はその静脈の役割を果たしていることになります。産業廃棄物のリサイクルは、地球環境の保全にとって21世紀の必須の産業と言えます。

私たちは時間の都合で最終処分場を見学することは出来ませんでしたが、門前町大釜地区に建設を予定している産業廃棄物リサイクル施設や産業廃棄物最終処分場に対するイメージも、私が思っていたものと相当違ってきて、肯定的になりました。

2010年カレンダー! プレゼント!

ご希望の方に門前クリーンパーク
カレンダーを差し上げます。
右記連絡先までお申ください。
※年内の発送を予定します。



日本風景写真家の第一線で活躍する前田晃氏が撮影した、ハイクオリティの写真集「四季の情景」を紹介しています。



お問い合わせ

株式会社門前クリーンパーク
〒927-2342 石川県輪島市門前町剣地口1番地
TEL.&FAX. 0768-45-1820
皆様のご意見・ご感想をお寄せください。



FSC認証紙で印刷されました
森林からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. SGS-COC-
© 1996 Forest Stewardship Council

